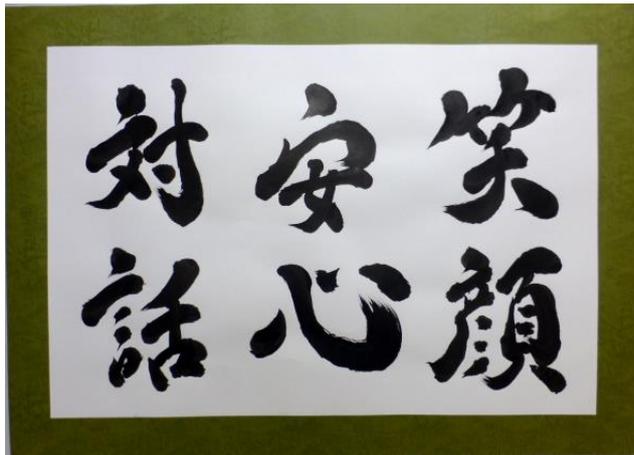
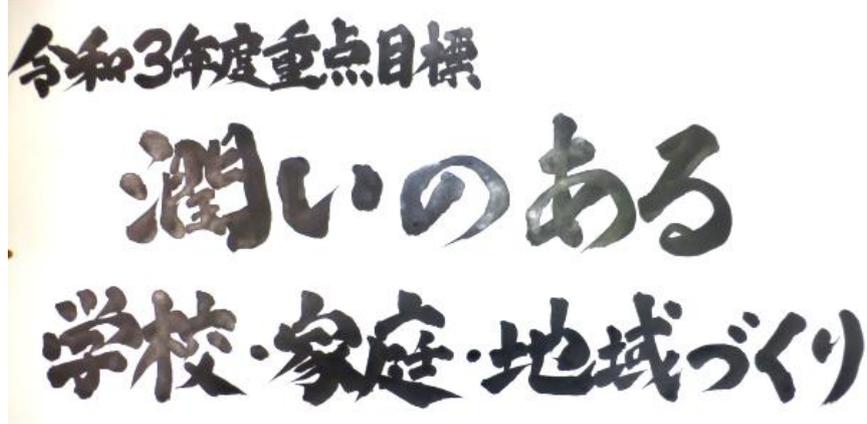




えんじゅ

春日市立春日小学校
校長室便り No.2
令和3年5月1日
文責：校長 福島

重点目標に込める思い



立派な墨書でしょう。これは、春日高校書道部の生徒さんの作品です。

先日テレビのニュースを見ていると、ある地方で選挙が行われるにあたり、地域住民の関心を高める取組として、地元高校の書道部が「選挙投票会場」という立て看板を書いてくれたという報道がありました。生徒それぞれの得意な書体で立て看板は書かれ、とても味わい深いものでした。そのニュースを見た私は「これだ！」とひらめきました。

本校のサマースクールにも協力してくれている春日高校の校長先生に早速電話をすると、快諾してくださりました。春日高校に行くと、校門に立派な墨書が掲げられています。「校門の墨書のような書体で書いてほしい。」書道部の先生にお願いしました。

それから約1週間、立派な作品が出来上がりました。感激です。書道部の生徒さんも「自分たちの力が役に立つことがうれしい。」と、とても意欲的に取り組んでくれたそうです。ずいぶん練習もしたということです。

重点目標の墨書は玄関横の廊下に掲示しています。「笑顔・安心・対話」は各教室の前面に掲示します。みんなでつながり、潤いのあるコミュニティをつくりましょう！